

発寒ひかり
保育園だより

2020年
1月号

巻頭言

卒園間近のきりん(年長)組の子どもたち。運動会のリレーやひかりっ子まつりのよさこいなど、最後まで諦めることなく取り組み、心を一つにして乗り越えてきました。

クリスマス親子お祝い会の練習では、上手くできるか不安を感じている友だちに「みんないるからだいじょうぶ。ぜったいできるよ!」と励まし合う姿が見られ、友だちを思いやる気持ちや育ち、仲間関係が深まったようです。当日の歌も、時折笑顔を見せながら、自信を持って唄う姿に成長を感じました。

きりん組では、日頃から様々なことについて子ども同士で考え、意見を出し合う場を設けています。先日、挨拶をしたのに返事がなかったらどんな気持ちになるか、『挨拶の大切さ』について話し合いました。「悲しい」「嫌な気持ちにさせる」などの意見が出る中、Sくんから「地球が平和じゃなくなる」、Kくんからは「世界中で喧嘩が増えて仲が悪くなって、戦争になる」という声が聞かれました。まさか挨拶の話から世界平和の話になるとは。予想外の展開にとっても驚いたと同時に、その通りだと感心させられました。「挨拶は世界中の人と仲良くする方法だね。挨拶をしつかりできるようにしよう」とみんなを確認することができました。

子どもたちと話し合いをしていると、大人の予想を超える発想力や、心で何を感じているかなど、子どもから学ぶことがたくさんあります。『挨拶は世界を平和にする』この言葉を子どもだけでなく、私たち大人も忘れることなく、心にとめておきたいです。

卒園まであと少し。大切な仲間と一緒に考え、学び合いながら、充実した時間を過ごしたいと思います。

とまとファミリー・きりん組担任 多田 礼香